

<基本情報>

施策名	アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重される社会の実現				<input type="checkbox"/> 内部等管理業務	施策コード	03 - 02
計画等の位置付け	総合計画	<input type="radio"/>	未来づくり戦略	-	前年度に二次政策評価意見を付与	所管部(局)名 作成責任者名 照会先グループ・内線	関係課名
	地域重点プロジェクト	-	特定分野別計画	<input type="radio"/>			

<計画: Plan> 業務目標の設定:各部署が実施

1 業務目標及び今年度の取組	(1)業務目標 [当該施策分野において目指すべき具体的な姿]	(2)今年度の取組 [予算や組織改編等への反映状況]
	<ul style="list-style-type: none"> アイヌ文化を次世代に継承することができるようアイヌ文化の保存・伝承を促進するとともに、アイヌ文化の一層の振興を図る。 アイヌの人たち及びその文化や伝統に関する道民の理解を一層促進する。 アイヌの人たちの生活の改善を通じ、アイヌの人たちの社会的・経済的地位の向上を図る。 	<p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ①国が主体となったアイヌ政策の総合的な推進について、国の「アイヌ政策推進会議」などへの参画を通じて要請する。 ②アイヌフォーラム北海道を主催するなどし、アイヌの歴史や文化等に対する道民理解を促進する。 ③アイヌの人たちの生活向上施策を実施し、生活の改善を図る。 <p>(新たな取組等)</p> <ul style="list-style-type: none"> H26に設置した「アイヌ生活向上推進方策検討会議」からの報告書等を踏まえ、アイヌ生活向上推進方策(第3次)を策定する。 北海道博物館の効果的・効率的な運営形態を検討するため、北海道教育委員会と連携し博物館等の管理・運営のあり方検討会議を設置した。 東京五輪に向けてアイヌ文化を世界に発信するためのパフォーマン作成を支援する。(組織体制の見直し) アイヌ文化の調査研究の機能の充実を図るため、北海道開拓記念館と道立アイヌ民族文化研究センターを統合し、北海道博物館を開設する。
2 前年度意見への対応	(1)前年度「改善意見」 [二次政策評価における「5改善意見」の内容]	(2)改善意見への対応 [前年度評価「5改善意見」への対応状況]
	<p>(具体的な意見内容)</p> <p><input type="checkbox"/> 総計 北海道立総合博物館条例に基づき設置する北海道博物館について、「北海道博物館基本計画」に基づき、効果的・効率的な組織体制のあり方について検討を進めること。</p> <p><input type="checkbox"/> 公約 また、博物館等の地方独立行政法人に関する法令改正を踏まえ、北海道教育委員会との連携を強化し、利用者サービスの観点からの効率的な施設運営や効果的な事業のあり方などについて検討すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 行財政改革</p> <p><input type="checkbox"/> 進捗状況</p> <p><input type="checkbox"/> 前年度二次意見</p> <p><input type="checkbox"/> 指標設定</p> <p><input type="checkbox"/> 重点課題</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>(具体的な主な取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> アイヌ文化の調査研究の機能の充実を図るため、北海道開拓記念館と道立アイヌ民族文化研究センターを統合し、北海道博物館を開設した。 地方独立行政法人法施行令の一部改正に伴い、現行の施設運営の課題を踏まえ、効果的・効率的な運営形態を検討するため、北海道教育委員会と連携し博物館等の管理・運営のあり方検討会議を設置した。 なお、現行の博物館法では、登録博物館の設置主体に地方独立行政法人は含まれていないため、地方独立行政法人化の検討については、博物館法の改正を踏まえて行うこととする。

<実行: Do> 施策の推進

平成27年8月1日現在

3 具体の取組	<p>主な取組・実績 ◎:前年度意見への対応 ○:主な取組 ●:主な実績</p> <p>(具体的な主な取組・実績) ※構成事業は別表1のとおり</p> <p>① ○有識者懇談会報告を踏まえた国主体の総合的なアイヌ政策推進の早期実現についての、国への働きかけ。 ●国のアイヌ政策推進会議出席(H26.6)、「民族共生の象徴となる空間」における博物館整備・運営に関する調査検討委員会への出席(H27.3)、同専門部会出席(H26.6、H26.8、H26.11、H27.2)、「民族共生の象徴となる空間」運営協議会準備会合への出席(H26.8、H26.9、H27.3、H27.7)、関係省庁や道選出国会議員への要請活動(H26.8、H27.7)など ●国への働きかけや各種会議での要請活動の結果、国は、アイヌ文化の復興等に関するナショナルセンターとして「民族共生の象徴となる空間」を白老町に整備すること、国立のアイヌ文化博物館(仮称)及び国立の民族共生公園(仮称)などの中核施設を整備すること、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に合わせて一般公開することなどを含む、象徴空間の整備及び管理運営に関する基本方針を閣議決定(H26.6)し、その具体化に向けて検討中。</p> <p>② ○「アイヌ文化の振興等を図るための施策に関する基本計画」に基づく各種施策の実施。 ●イオル再生事業の実施(H27~十勝地区の新規着手)をはじめとする(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構に対する支援の実施、◎北海道開拓記念館とアイヌ民族文化研究センターを統合し「北海道博物館」を開設(H27.4)</p> <p>○道民理解の促進に向けたアイヌ文化の情報発信等の各種取組の実施。 ●「イランカラプテ」キャンペーン推進協議会の一員として、国や関係機関等と連携し「イランカラプテ」キャンペーンを展開(H25.8~)、186の個人・団体がサポーターとして登録(H27.7.31時点)されるなど、取組が拡大。 ●アイヌ文化情報発信ネットワーク会議を開催(H26.9、H27.8)、アイヌフォーラム北海道を開催(H26.11)</p> <p>③ ○「アイヌの人たちの生活向上に関する推進方策」に基づく各種施策の実施。 ●生活の安定(生活相談員の設置等)、教育の充実(高校・大学等への進学促進等)、雇用の安定(雇用推進員の設置等)、民間団体の活動促進(北海道アイヌ協会の活動促進等) ●H28から5年間を期間とする第3次の「アイヌの人たちの生活向上に関する推進方策」の策定(H27.7)</p>
------------	---

成果指標の分析結果

施策名	アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重される社会の実現	所管部	環境生活部		
		施策コード	03	-	02

A 定量的指標の進捗状況

※年度毎の進捗率 目標値c欄の()表示は、経過年としての参考値

指標名(単位)・グラフ	指標の分析					
1) アイヌ総合センター利用者数 	指標の説明		中長期目標の達成率			
	アイヌ総合センターの年間利用者数		区分	目標・実績値	年度	
	関連する主な取組		目標値a			
	②		現況値b			
			達成率b/a	-		
	年度毎の進捗率					進捗度合
	区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	概ね順調
	目標値c	8,750	9,000	11,000	11,200	
	実績値d	10,817	9,362	10,635		
	進捗率d/c	124%	104%	97%		
2)	指標の説明		中長期目標の達成率			
			区分	目標・実績値	年度	
	関連する主な取組		目標値a			
			現況値b			
			達成率b/a	-		
	年度毎の進捗率					進捗度合
	区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
	目標値c					
	実績値d					
	進捗率d/c	-	-	-	-	
3)	指標の説明		中長期目標の達成率			
			区分	目標・実績値	年度	
	関連する主な取組		目標値a			
			現況値b			
			達成率b/a	-		
	年度毎の進捗率					進捗度合
	区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
	目標値c					
	実績値d					
	進捗率d/c	-	-	-	-	
4)	指標の説明		中長期目標の達成率			
			区分	目標・実績値	年度	
	関連する主な取組		目標値a			
			現況値b			
			達成率b/a	-		
	年度毎の進捗率					進捗度合
	区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
	目標値c					
	実績値d					
	進捗率d/c	-	-	-	-	
5)	指標の説明		中長期目標の達成率			
			区分	目標・実績値	年度	
	関連する主な取組		目標値a			
			現況値b			
			達成率b/a	-		
	年度毎の進捗率					進捗度合
	区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
	目標値c					
	実績値d					
	進捗率d/c	-	-	-	-	

※単年毎に設定している目標値、毎年同じ目標値となっている指標については、中長期目標の達成率に記載がありません。

B 定性的指標の進捗状況

指標の内容	指標の分析	
	関連する主な取組	①
1) 国が主体となった施策の推進状況	当該年度の進捗状況等	
	<p>民族共生の象徴となる空間の整備は、H32年度の一般公開を目指し、ロードマップに沿ったかたちで進められている。</p> <p>①博物館（文化庁所管）：H27.3 民族共生の象徴となる空間における博物館の整備・運営に関する調査検討委員会が「民族共生の象徴となる空間」における博物館基本計画報告書を作成。H27.7文化庁が基本計画策定。H27年度以降施設設計、展示設計に着手予定。</p> <p>②公園的土地利用（国土交通省所管）：H27.3「民族共生の象徴となる空間」における民族共生（仮称）基本構想検討会の議論を経て、国土交通省北海道開発局が「民族共生の象徴となる空間」における民族共生公園（仮称）基本構想を策定。H27年度中に同基本計画策定を予定。</p> <p>③体験交流活動等の検討（国土交通省所管）：H27.3「民族共生の象徴となる空間」におけるアイヌの伝統等に係る体験交流等活動基本計画検討会の議論を経て、国土交通省が「民族共生の象徴となる空間」におけるアイヌの伝統等に係る体験交流等活動基本計画を策定。H27年度以降詳細なプログラムの作成を検討。</p>	
2) 北海道アイヌ生活実態調査の結果	当該年度の進捗状況等	
	<p>平成25年度に実施した調査の結果では、アイヌの人たちと道民一般との格差は改善の傾向にあるものの、生活保護率や大学進学率などにおいて、依然として格差が存在している実態にあることから全体としてはやや遅れている。</p> <p>[生活保護率] アイヌの人たち 44.8%（前回38.3%）+6.5ポイント アイヌ居住市町村 33.1%（前回24.6%）+8.5ポイント</p> <p>[大学進学率] アイヌの人たち 25.8%（前回17.4%）+8.4ポイント アイヌ居住市町村 43.0%（前回38.5%）+4.5ポイント</p>	

進捗状況の総合判定結果

区分	進捗度合の指標数						総合判定結果
	順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ	計	その他	
定量的指標		1			1		概ね順調
定性的指標	1			1	2	—	
計	1	1	—	1	3	—	
(比率)	(33%)	(33%)	(—)	(33%)	(100%)	—	
総合判定		○					

(総合判定結果に関する特記事項)

--